

# 平成 25 年度畜産経営指導実施結果

平成 26 年 3 月

公益社団法人 新潟県畜産協会

# 目 次

○ 実施状況の概要	1
○ 指導対象経営の概要	2
○ 畜種別指導実施結果の概要	3
○ 参考資料	8

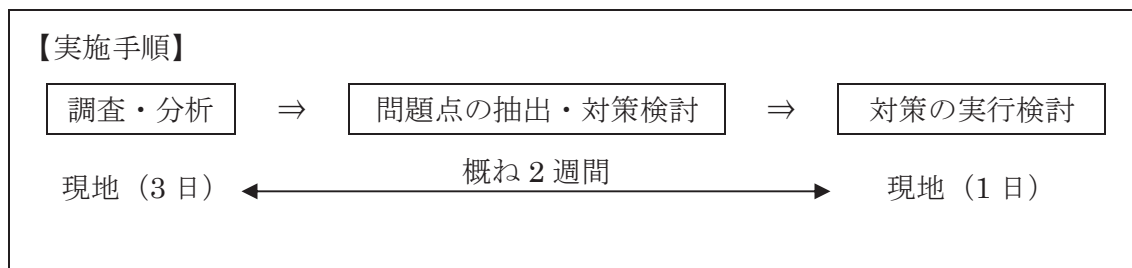
## 1 実施状況の概要

平成 25 年度の個別指導は、別掲の「平成 25 年度畜産コンサルタント指導員名簿」に記載した当協会職員 5 名と当協会が依頼した新潟県及び畜産関係団体職員等 30 名の計 35 名の畜産コンサルタントが実施した。

なお、個別の指導に当たっては、概ね 2～3 名の畜産コンサルタントで指導班を編成して実施した。

表 1 指導区分と指導方法

指導区分	指導方法
総合指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>畜産生産の主力を担い、所得格差の発生しやすい中規模階層の畜産経営体を中心として、十分な調査と対策検討ができる総合指導に特化して指導を実施した。</li> <li>総合指導の実施手順は下図のとおり、これまでの調査・指導の一体実施から、現状把握、対策検討に十分な時間をかけ、概ね 2 週間後に経営者と共に実行可能な対策を決定した。</li> </ul>



指導実施戸数は、表 2 のとおり合計 24 戸であり、特に肉用牛については、本県の「にいがた和牛」増頭に向けた施策の一環として、指導対象を黒毛和種飼養経営体に特化し、指導戸数も 3 畜種の中で最も多い 10 戸とした。

本指導実施結果の取りまとめは、現状の畜産経営の収益性を阻害している要因と技術上の課題をより明確なものとし、所得の向上を図ることを目的として整理した。

表 2 指導実施戸数

(単位：戸)

区分	酪農	肉用牛	養豚	合計
戸数	8	10	6	24

## 2 指導対象経営の概要

### (1) 経営形態

平成 25 年度に指導を実施した 24 戸全ての診断実績数値を新潟県畜産経営指導指標値（以下「指標値」とする。）と対比して「参考資料」として掲載した。

これらの 24 戸について、畜産専業、後継者就農、自給粗飼料生産の状況を取りまとめると表 3 のとおりであった。

畜産専業戸数割合は酪農経営が 100%、養豚経営は 83.3%であり、肉用牛経営は全て稲作との複合経営であった。

後継者は、24 戸のうち 13 戸（54.2%）で就農していた。

自給粗飼料は、肉用牛繁殖経営がすべて、酪農経営では 6 戸（75.0%）が生産に取り組んでいたが、肉用牛肥育経営では 2 戸（28.6%）と少なかった。

表 3 指導対象経営の経営形態 (戸、%)

区 分	酪農経営	肉用牛経営		養豚経営	合 計
		繁殖経営	肥育経営		
指 導 実 施 戸 数	8	3	7	6	24
畜 産 専 業 戸 数	8 (100)	0 (0)	0 (0)	5 (83.3)	13 (54.2)
後 継 者 就 農 戸 数	4 (50.0)	2 (66.7)	3 (42.9)	4 (66.7)	13 (54.2)
自 給 粗 飼 料 生 産 戸 数	6 (75.0)	3 (100)	2 (28.6)		11 (61.1)

(注) 自給粗飼料生産戸数の合計は酪農経営、肉用牛経営戸数に対する比率で示した。

### (2) 飼養規模

指導対象経営の飼養規模を新潟県が取りまとめた家畜頭羽数調査結果（平成 25 年 2 月 1 日現在）と比較すると、酪農及び肉用牛経営で比較的規模の大きな経営であったが、養豚経営は中小規模の経営が多かった。

- ・ 酪農経営は経産牛規模が 18.9～54.7 頭の範囲にあり、県平均の 25.9 頭以上の経営が 5 戸と半数以上を占めた。
- ・ 肉用牛繁殖経営は繁殖牛規模が 13.6～35.8 頭の範囲にあり、県平均の 5.8 頭を大きく上回り、肉用牛肥育でも肥育牛規模が 28.3～128.7 頭と県平均の 28.3 頭を全て上回っていた。
- ・ 養豚経営は種雌豚規模が 44.3～308.1 頭の範囲にあり、県平均の 115.0 頭以上の経営は 1 戸のみであった。

### 3 畜種別指導実施結果の概要

#### ○ 指標値の達成度から見た課題

指導を実施した酪農経営 8 戸、肉用牛繁殖経営 3 戸、肉用牛肥育経営 7 戸、養豚経営 6 戸の技術、経営レベルを指標値（平成 19 年度作成）と比較し、今後改善が必要な課題項目を明確化した。

#### (1) 酪農経営（8 戸）

課題項目	指標値	指標値達成割合	課題の内容
平均産歴	3.5 産以上	12.5% (1/8)	繁殖成績の低迷から、若齢の経産牛を廃用・淘汰する事例が見られたので、繁殖技術レベルを高め、長期連産を図る必要がある。
受胎に要する種付回数	2.0 回以内	12.5% (1/8)	分娩後の初回種付での受胎率が低いので、観察の徹底による適期の人工授精が必要である。
平均分娩間隔	13.5 か月以内	0%	最も好成績の経営でも 14.1 か月であり、早急な改善が求められる技術項目である。 受胎率が低いことに加え、分娩後の初回種付が遅れていることが主な原因となっているので、分娩後 70 日程度を目標に授精する必要がある。
経産牛 1 頭年間乳量	9,300 kg 以上	25.0% (2/8)	指標値を達成した経営は 2 事例と少なかったが、指標値まで今一步の経営が 3 事例見られた。 乳量の少ない事例の改善対策としては、分娩間隔の短縮、乳房炎の発生防止が挙げられる。
平均体細胞数	160 千個以下	12.5% (1/8)	乳房炎の発生が主な原因となっているので、徹底した衛生対策が必要である。

課題項目	指標値	指標値達成割合	課題の内容
10a 当り牧草収量	5,000 kg以上	0%	<p>牧草生産に取り組んでいる事例は4事例であり、収量はいずれも指標値を大きく下回っていた。</p> <p>堆肥を活用した草地の更新等の検討が必要である。</p>
乳飼比（全体）	50%以下	25.0% (2/8)	<p>購入飼料に依存した経営が多く、指標値達成は2事例と少なかった。</p> <p>乳飼比対策としては、経産牛1頭当り乳量の向上と飼料の適正給与が必要である。</p>
所得率	20%以上	25.0% (2/8)	<p>指標値を達成した経営は2事例のみであり、マイナス所得の経営も1事例あった。</p> <p>経産牛1頭当り年間乳量の低迷など、生産性がまだ低いことや飼料価格の高止まりが所得率低迷の主な原因である。</p>

## (2) 肉用牛繁殖経営（3戸）

課題項目	指標値	指標値達成割合	課題の内容
平均産歴	7.0産以上	0%	<p>若齢経産牛の廃用理由等を整理、分析し、経産牛の長期連産を図るための対策を講じる必要がある。</p>
受胎に要する種付回数	1.5回以下	0%	<p>観察の徹底による適期の人工授精や飼養環境の改善などによる受胎率の向上が課題である。</p>
平均分娩間隔	12.0か月以内	0%	<p>発情行動の観察強化や飼料給与体系の見直し、繁殖障害牛への早期対応が必要である。</p>
雄子牛日齢体重	1.07 kg以上	33.3% (1/3)	<p>指標値を達成した経営は1事例のみであった。</p> <p>全体的に発育が遅れている傾向がみられるので、子牛・繁殖牛ともに、飼料給与体系の見直しなどが必要である。</p>

課題項目	指標値	指標値 達成割合	課題の内容
雌子牛日齢体重	0.96 kg以上	0%	全体的に発育が遅れている傾向がみられるので、疾病対策や飼料給与体系の見直しなどが必要である。
子牛事故率	3.0%以下	33.3% (1/3)	指標値を達成した経営は1事例のみであった。 飼養環境の改善・向上や、繁殖牛への適切な疾病対策が必要である。
所得率	35%以上	33.3% (1/3)	子牛価格は高水準で推移したが、指標値を達成した経営は1事例のみであった。 繁殖成績を改善し、子牛販売頭数を増やすことが必要である。

### (3) 肉用牛肥育経営 (7戸)

課題項目	指標値	指標値 達成割合	課題の内容
出荷月齢	29 か月以内	28.6% (2/7)	指標値を達成した経営は2事例のみであった。健康なもと牛の選定、飼養環境の改善などにより肥育期間を短縮することが必要である。
肥育日数	600 日以内	28.6% (2/7)	指標値を達成した経営は2事例のみであった。給与体系の見直し、飼養環境の改善などが必要である。
事故率	2%以下	42.9% (3/7)	指標値を達成した経営は3事例のみであった。日常観察の徹底などによる事故の発生防止が必要である。
自己資本比率	50%以上	28.6% (2/7)	指標値を達成した経営は2事例のみであった。長期借入金の固定化の他、もと牛価格の高騰による借入が増えたことが要因である。

(3) 養豚経営 (6 戸)

課題項目	指標値	指標値 達成割合	課題の内容
離乳時育成率	90%以上	33.3% (2/6)	指標値を達成した経営は2事例であり、哺乳子豚の下痢防止や保温対策、圧死対策が必要である。
離乳から受胎平均日数	12日以内	0%	指標値を達成した経営はなく、最も改善の遅れている技術項目である。 授乳期の母豚の栄養不足などにより、離乳後の発情再起が遅れていることが主な原因である。
1日当り増体量	670g以上	0%	指標値を達成した経営はなかった。 増体量の低い経営では、適正な肥育スペースの確保や肥育豚のストレス防止が課題である。
肉豚事故率	3%以下	16.7% (1/6)	指標値を達成した経営は1事例のみであった。 呼吸器疾病対策や豚舎の換気、夏期の暑熱対策が課題である。
種雌豚1頭当り肉豚出荷頭数	23頭以上	16.7% (1/6)	指標値を達成した経営は1事例のみであった。 離乳時育成率の低迷に起因する離乳頭数の減少、肉豚事故率の上昇などが課題である。
所得率	15%以上	0%	指標値を達成した経営はなかった。 全般的に豚価は例年より高水準で推移したが、飼料価格の高止まりなどの影響から所得の増加にはつながらず、マイナス所得となった事例が4事例あった。



## 参 考 资 料

酪農部門

1 生産技術数値

診 断 区 分	指 標 値	最 大 値	最 小 値	営 体 番 号							
				1	2	3	4	5	6	7	8
規 模	規 飼 料 畑 牛 頭 間			24.11.1 ~25.10.31	25.1.1 ~12.31	25.1.1 ~12.31	24.11.1 ~25.10.31	24.7.1~ 25.6.30	25.1.1 ~12.31	24.11.1 ~25.10.31	24.5.1 ~25.4.30
技 術	a 頭	1,510	0	0	843	1,510	1,180	340	1,500	720	0
管 理	經 産 牛 平 均 産 乳 量	3.8	2.3	2.9	2.6	3.8	2.6	2.8	2.3	3.0	2.5
	産 月	17.9	14.1	16.7	17.0	14.1	16.4	17.9	14.6	15.5	14.3
	回 数	3.4	1.6	2.8	2.6	2.9	3.1	3.4	2.4	3.3	1.6
	回 分 率	36.3	13.7	14.6	36.3	33.7	33.2	30.5	21.6	13.7	21.2
成 績	搾 乳 牛 1 頭 当 り 産 乳 量	10,951	8,309	10,359	9,820	10,198	8,489	9,685	8,309	10,951	8,852
	kg	9,538	7,631	9,362	8,971	9,225	7,631	8,468	9,263	9,538	7,773
	濃 厚 飼 料 1kg 当 り 産 乳 量	2.77	1.83	2.57	2.62	2.73	2.77	2.62	1.83	2.68	2.13
	率	3.96	3.67	3.85	3.86	3.96	3.90	3.92	3.72	3.67	3.79
	脂 肪	8.92	8.50	8.84	8.80	8.92	8.79	8.50	8.76	8.58	8.72
	無 脂 固 形 分 率	431	111	111	354	291	313	312	382	222	431
	個	4,540	2,758	3,635	3,425	3,380	2,758	3,157	4,540	3,561	3,665
	經 産 牛 1 頭 当 り 産 乳 量	6,060	3,482	5,471	6,060	5,395	4,528	4,843	3,698	5,874	3,482
	kg	118.4	106.1	110.6	111.1	107.8	107.5	114.8	106.1	118.4	107.2
	給 養 分 率	115.2	95.0	109.4	111.4	104.8	101.0	103.7	95.0	115.2	103.0
	給 充 足 率	4.1	3.1	4.0	4.1	3.8	3.2	3.7	3.6	4.1	3.1
	給 与 割 合	2.6	1.5	2.4	2.6	2.3	2.0	2.4	1.6	2.6	1.5
	全 給 与 粗 飼 料										
	体 重 に 対 す る 給 与 割 合										

2 経営数値

区分	指標値	最大値	最小値	経営主体番号							
				1	2	3	4	5	6	7	8
技術	経産牛1頭当り作付実面積	64.9	11.8	-	23.5	50.8	43.5	11.8	64.9	32.9	-
	T D N 自給率	27.4	4.9	-	4.9	18.7	14.1	13.4	8.0	27.4	-
管理	青刈作物	4,560	2,140	-	2,140	3,988	-	3,719	-	4,560	-
	10 a 当り収量	1,542	484	-	1,326	1,542	1,008	-	484	-	-
生産	生草	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1kg当り生産費	32.37	10.54	-	と26.00、牧27.50 と13.95、牧32.37	-	-	15.21	31.00	10.54	-
成績	乾草	41.10	41.10	-	-	-	41.10	-	-	-	-
	経産牛1頭当り飼養管理時間	279.9	121.2	140.7	151.4	133.3	121.2	185.4	244.0	279.9	206.9
労働	10 a 当り飼料栽培時間	11.8	2.0	-	2.0	3.3	6.8	5.5	11.8	5.7	-
	出荷	118.73	115.74	118.06	118.55	118.73	118.07	118.15	115.74	116.51	117.63
生産	生乳1kg当り	134.90	104.08	104.22	104.08	112.70	124.47	118.73	134.90	126.00	118.35
	総原価	152.67	78.85	109.77	78.85	117.60	135.58	132.10	152.67	136.67	138.74
原価	生乳1kg当り	118.64	79.76	91.65	116.36	87.35	95.87	85.62	118.64	83.51	79.76
	自家労賃控除後	136.41	91.12	97.20	91.12	92.25	106.99	98.99	136.41	94.17	100.16
所得	経産牛1頭当り所得	246,014	▲ 171,585	193,261	246,014	244,640	81,526	162,225	▲ 171,585	209,955	135,860
	1日当り所得	28,963	▲ 10,859	28,963	24,130	19,906	6,053	11,645	▲ 10,859	12,597	7,035
所得	所得率	21.4	▲ 16.6	16.1	21.3	21.4	8.2	15.2	▲ 16.6	17.5	14.3
	飼飼比	60.1	43.2	60.1	53.1	43.2	50.0	49.9	54.0	50.4	51.9
安全	うち経産牛当りの乳飼比	56.2	40.5	56.2	49.9	40.5	45.7	47.8	48.9	42.4	44.6
	支払利息対売上高比率	1.7	0.0	0.1	0.0	0.0	1.6	1.7	0.0	1.0	0.3
全	減価償却費対売上高比率	14.6	5.3	10.5	12.8	10.0	14.6	10.9	11.2	8.6	5.3
	自己資本比率	98.7	9.0	62.9	98.7	93.7	9.0	11.3	95.1	27.2	59.8
性	流動比率	4025.7	60.2	198.1	4025.7	622.6	340.5	60.2	1064.3	224.3	411.6
	経産牛1頭当り固定資産額	601	106	365	406	436	391	581	487	601	106
性	経産牛1頭当り負債額	708	11	185	11	45	566	708	50	605	129

(注)1 飼料生産における1kg当り生産費は自家労賃控除額で示した。  
 2 経産牛1頭当り負債額は流動+固定負債の期首・期末の平均で示した。  
 3 表中の「と」はとうもろこし、「牧」は牧草を示す(牧草の1kg当り生産費)。

肉用牛繁殖部門

1 生産技術数値

区	分	指標値	最大値	最小値	営 体 番 号		
					1	2	3
診 断 期 間	繁殖牛飼養規模	頭					
	繁殖牛1頭当り飼料畑面積	a			24.6.1~ 25.5.31	24.11.1~ 25.10.31	24.10.1~ 25.9.30
	繁殖牛1頭当り年間労働力	時間			35.8	32.5	13.6
技 術	平均産歴(供用産歴)	産	7.0以上	4.6	5.6	6.8	4.6
	平均分娩間隔	ヵ月	12.0以内	12.3	12.3	12.7	14.5
	受胎に要する種付回数	回	1.5以下	1.6	1.6	1.7	2.3
管 理	ET含年間子牛生産頭数	頭		14	37	18	14
	ET含年間子牛販売頭数	頭		11	20	18	11
	販売時日	日	270以上	242	323	-	242
成 績	雌子牛	kg	260以上	227	305	-	227
	雄子牛	kg	0.96以上	0.94	0.94	-	0.94
	育成	kg	270以上	272	272	289	278
販 売	子牛事故率	%	3.0以下	0.0	0	3.6	0
	雌子牛販売価格	円		393,500	393,500	-	436,380
	雄子牛販売価格	円		478,800	497,375	520,778	478,800
平	均	円		459,518	476,600	520,778	459,518

2 経営数値

技術管理成績	繁殖牛1頭当り	区分		指標値	最大値	最小値	営体番号		
		濃厚飼料 1日当り量	粗飼料 計				1	2	3
濃厚飼料	kg	1.5		1.1	2.2	1.1	1.1	1.5	2.2
粗飼料	kg	7.7		5.3	6.0	5.3	5.3	6.0	5.5
1日当り飼料費	円	9.2		7.0	7.7	7.0	7.0	7.5	7.7
1年飼料費	円			228	237	228	228	237	229
濃厚飼料	kg	2.0		2.8	3.7	2.8	3.0	2.8	3.7
粗飼料	kg	1.6		0.8	1.1	0.8	0.8	1.0	1.1
計	kg	3.6		3.8	4.8	3.8	3.8	3.8	4.8
1日当り飼料費	円			273	321	273	273	301	321
1年飼料費	円			109,602	117,885	109,602	110,093	109,602	117,885
粗飼料自給率	%	88.0以上		87.7	90.7	87.7	87.7	88.0	90.7
自家労賃控除後 生産原価	円			295,146	342,876	295,146	312,044	295,146	342,876
総原価	円			318,970	366,506	318,970	350,664	318,970	366,506
繁殖牛1頭当り所得	円			69,187	135,194	69,187	69,187	135,194	108,839
所得率	%	35.0以上		19.0	36.3	19.0	19.0	36.3	25.3
支払利息対売上高比率	%	4.0以下		0	0.1	0	0	0.1	0
減価償却費対売上高比率	%	15.0以下		14.4	20.3	14.4	15.5	14.4	20.3
自己資本比率	%	50.0以上		69.3	98.4	69.3	74.4	69.3	98.4
流動比率	%	100.0以上		912.5	3,620.5	912.5	912.5	1,591.5	3,620.5
繁殖牛1頭当り資産額	千円			687	735	687	735	687	706
繁殖牛1頭当り負債額	千円			11	211	11	188	211	11
経営管理成績									

肉用牛肥育部門

1 生産技術数値

区	分	指標値	最大値	最小値	経営体番号										
					1	2	3	4	5	6	7				
診	断	間													
規	肥育牛飼養規模	頭	128.7	28.3											
模	肥育牛1頭当り労働時間	時間	62.0	25.7											
肥	期間販売頭数	頭	70	14											
育	出荷頭数	頭	59(11)	10(1)											
技	出荷月齢	カ月	31.0(30.9)	27.0(27.0)											
術	肥育日数	日	695(656)	550(568)											
管	出荷体重	kg	803(734)	736(585)											
成	枝肉重量	kg	510(454)	452(362)											
績	1日当り増体重	kg	0.84(0.78)	0.75(0.51)											
理	枝肉格付4等級以上率	%	87.8(100)	42.9(25.0)											
成	事故率	%	3.1	0											
績	販売牛1頭当り	円	1,157,692	726,559											
	枝肉1kg当り	円	2,344	1,651											
	濃厚飼料	kg	8.1	6.1											
	粗飼料	kg	3.0	1.6											
	肥育牛1頭1日当り給与量	kg	11.8	8.6											
	飼料要求量	kg	14.6	10.4											
	1日当り	円	659	457											
	飼料増体1kg当り	円	838	618											

2 経営数値

区 分	指標値	最大値	最小値	経 営 体 番 号						
				1	2	3	4	5	6	7
原 価				398,355	461,825	397,002	435,775	476,116	449,379	288,800
素牛費 円		476,116	288,800							
販売牛1頭当り生産原価 円		969,979	729,718	845,217	914,213	824,823	968,280	969,979	870,512	729,718
総原価 円		1,014,421	777,554	814,406	1,014,421	880,596	937,725	986,598	876,372	777,554
原 価				827	931	821	919	934	900	656
素牛費 円		934	656							
販売牛枝肉1kg当り生産原価 円		2,043	1,658	1,755	1,843	1,707	2,043	1,903	1,744	1,658
総原価 円		2,045	1,691	1,691	2,045	1,822	1,978	1,936	1,755	1,767
出 荷 牛 1 頭 当 り 所 得 円		277,240	▲ 19,721	277,240	143,272	252,005	127,145	121,755	57,311	▲ 19,721
肥 育 牛 1 頭 当 り 所 得 円		154,212	▲ 27	150,791	72,255	154,212	86,270	70,287	25,553	▲ 27
肥 育 牛 1 頭 当 り 所 得 円		19,564	1,800	9,360	1,800	3,503	19,564	6,095	6,433	4,905
肥 育 牛 1 頭 当 り 所 得 円		150,709	▲ 4,932	141,431	70,455	150,709	66,706	64,192	19,120	▲ 4,932
所 得 率 %	100以上	25.4	▲ 2.6	25.4	12.3	22.3	11.9	10.9	6.0	▲ 2.6
支 払 利 息 対 売 上 高 比 率 %	2.0以下	2.4	0.1	0.4	0.1	1.2	2.4	1.9	2.4	2.3
減 価 償 却 費 対 売 上 高 比 率 %	5.0以下	13.2	1.7	2.8	2.8	1.7	2.1	6.1	2.6	13.2
自 己 資 本 比 率 %	50.0以上	75.0	▲ 10.6	75.0	40.5	▲ 6.1	▲ 10.6	36.4	22.1	74.3
流 動 比 率 %	200.0以上	5,982.0	97.9	5,982.0	288.0	180.9	97.9	180.8	4,860.1	344.9
肥 育 牛 1 頭 当 り 資 産 額 千 円		951	343	848	809	729	811	951	715	343
肥 育 牛 1 頭 当 り 負 債 額 千 円		897	88	212	481	774	897	604	557	88

養豚部門

1 生産技術数値

規 模	規 模	区 分	指 標 値	最 大 値	最 小 値	經 營 体 番 号					
						1	2	3	4	5	6
技	繁	種 雌 豚	頭	308.1	44.3	24.9.1 ~25.8.31	24.8.1 ~25.7.31	24.7.1 ~25.6.30	24.10.1 ~25.9.30	25.1.1 ~12.31	24.6.1 ~5.31
		種 雄 豚	頭	18.9	2.2	107.1	18.9	102.0	54.6	45.0	44.3
術	殖	種 雄 豚 1頭 当り 種 雌 豚 頭 數	頭	20.8	5.7	5.7	5.7	17.9	15.2	15.0	20.1
		種 雌 豚 更 新 率 %	%	52.9	24.8	32.7	52.9	36.6	44.5	44.5	24.8
管	理	種 雌 豚 平 均 産 歴	産	6.0	3.7	4.7	4.4	3.8	3.7	4.2	6.0
		1 腹 当 り 分 娩 頭 數	頭	13.5	11.5	11.8	11.8	12.0	11.6	12.0	11.5
成	績	" 死 産 頭 數	頭	1.6	0.4	1.6	1.0	1.0	0.4	1.2	1.0
		" 哺 乳 開 始 頭 數	頭	11.9	10.5	10.8	10.8	11.0	11.2	10.8	10.5
門	成	流 産 ・ 早 産 等 發 生 率 %	%	1.60	0.00	0.00	0.48	1.28	1.60	0.00	1.14
		1 腹 当 り 離 乳 頭 數	頭	10.3	8.4	9.2	9.2	9.1	10.2	10.0	8.4
績	績	平 均 哺 乳 日 數	日	27.8	21.2	23.8	23.8	24.0	27.8	26.6	21.2
		子 豚 1頭 当 り 離 乳 時 體 重 kg	kg	7.0	5.0	6.0	6.0	6.0	7.0	6.0	5.0
績	績	離 乳 時 育 成 率 %	%	92.6	80.0	86.6	85.2	82.7	91.1	92.6	80.0
		離 乳 ~ 受 胎 平 均 日 數	日	47.3	13.8	17.1	17.1	17.5	18.3	13.8	47.3
績	績	分 娩 間 隔 日	日	182.5	154.4	166.1	154.9	155.5	160.1	154.4	182.5
		年 間 回 轉 回	回	2.36	2.00	2.20	2.36	2.35	2.28	2.36	2.00
績	績	年 間 換 算 離 乳 子 豚 頭 數	頭	23.6	16.8	22.7	21.7	21.4	23.3	23.6	16.8
		飼 料 種 雌 豚 1頭 当 り 年 間 換 算 給 与 量 kg	kg	1,251	993	1,251	1,076	1,203	993	1,210	1,014
績	績	種 雌 豚 1日 1頭 当 り 勞 働 時 間 分	分	12.6	4.1	4.1	7.7	6.9	12.6	5.5	7.6
		肥 育 豚 1日 1頭 当 り 勞 働 時 間 分	分	1.8	0.4	0.5	0.9	0.8	1.8	0.5	0.4
績	績	出 荷 豚 1頭 当 り 勞 働 時 間 時	時	7.8	2.4	2.4	6.8	4.8	7.8	2.7	4.7



2 経営数値

技術管理成績	肥育部		区 分				指標値	最大値	最小値	經營體			番 号
	肉種	種 別	豚 飼 養	規 模	頭 数	頭				經	營	體	
肥育	肥育	肥育	豚飼養	規	模	頭	2,538.6	364.7	649.5	848.6	454.2	6	
管理	開	始	出	時	間	頭	23.5	8.6	8.6	17.4	21.6	6	
成	育	期	荷	體	重	kg	7.0	5.0	6.0	6.0	7.0	5.0	
績	増	殖	殖	殖	殖	kg	116.8	109.9	114.5	110.9	109.9	111.9	
	殖	殖	殖	殖	殖	kg	110.3	102.9	108.5	104.9	102.9	105.9	
	殖	殖	殖	殖	殖	日	210.2	153.7	168.5	157.4	153.7	159.9	
	殖	殖	殖	殖	殖	g	669	525	644	667	669	525	
	殖	殖	殖	殖	殖	%	19.1	2.9	7.1	6.8	7.8	2.9	
	殖	殖	殖	殖	殖	m <sup>2</sup>	1.945	0.610	1.945	0.743	1.451	0.673	
	殖	殖	殖	殖	殖	kg	75.9	72.6	74.3	72.7	72.6	73.3	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	465	424	424	440	427	465	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	25.67	9.78	25.67	13.89	25.11	18.84	
	殖	殖	殖	殖	殖	%	65.4	29.3	29.3	65.4	46.3	48.9	
	殖	殖	殖	殖	殖	-	3.68	2.90	3.68	2.92	3.38	3.07	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	10,984	6,751	10,984	7,376	10,402	6,751	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	10,999	6,314	10,999	7,126	10,130	6,314	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	75,719	32,831	75,719	32,831	40,908	33,279	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	1,019	452	1,019	452	563	454	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	80,488	34,326	80,488	35,823	43,001	34,326	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	1,083	468	1,083	493	591	468	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	70,241	30,481	70,241	30,824	31,686	30,481	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	945	416	945	424	436	416	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	80,709	65,408	17,946	20,214	8,383	80,709	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	3,439	3,860	2,096	1,162	388	3,439	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	47	51	28	16	5	47	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	9,950	55,212	5,266	5,649	1,254	9,950	
	殖	殖	殖	殖	殖	%	10.1	10.8	3.1	3.6	1.2	10.1	
	殖	殖	殖	殖	殖	%	1.3	0.0	1.3	0.3	0.7	0.1	
	殖	殖	殖	殖	殖	%	14.1	4.0	14.1	7.5	4.9	4.0	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	890	0	890	104	227	29	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	9,635	1,353	9,635	2,400	1,537	1,353	
	殖	殖	殖	殖	殖	円	89.4	23.4	8.5	23.4	3.2	72.4	
	殖	殖	殖	殖	殖	%	1,207	49	540	64	49	1,207	
	殖	殖	殖	殖	殖	千円	1,216	0	1,216	62	0	55	
	殖	殖	殖	殖	殖	千円	1,246	27	1,246	328	447	72	

## 平成25年度 畜産コンサルタント指導員名簿

### 1 指導員の構成

常 勤	非 常 勤	合 計
5 名	30 名	35 名

### 2 指導員名簿

#### (1) 常 勤

担 当 部 門	氏 名	所 属	資 格	職 名
総 括	佐藤 栄治	公益社団法人新潟県畜産協会	総括畜産コンサルタント 畜産環境アドバイザー	事務局長
	鈴木 哲也	公益社団法人新潟県畜産協会		事務局参与
	鍋谷 政広	公益社団法人新潟県畜産協会	獣医師 獣医学博士	衛生指導 課 長
酪 農 養 豚	谷川 昌行	公益社団法人新潟県畜産協会	畜産環境アドバイザー 日商簿記3級	係 長
肉 用 牛	荒井 紫織	公益社団法人新潟県畜産協会	日商簿記3級	技 師

#### (2) 非常勤

担 当 部 門	氏 名	所 属	資 格	職 名
経 営	高橋 一裕	新潟県農林水産部経営普及課		副 参 事
	阿部 浩一	新潟県農林水産部経営普及課		副 参 事
	牛腸奈緒子	新潟県農業総合研究所基盤研究部		専門研究員
飼 養 管 理 ( 全 般 )	大矢 俊行	新潟県農林水産部経営普及課	*	副 参 事
飼 養 管 理 (酪農・肉用牛)	宮腰 雄一	新潟県農業総合研究所畜産研究センター酪農肉牛科	*	専門研究員
	福留 信司	新潟県農業総合研究所畜産研究センター酪農肉牛科		主任研究員
	安野 僚太郎	新潟県農業総合研究所畜産研究センター酪農肉牛科		研 究 員

担当部門	氏名	所属	資格	職名
飼養管理 (酪農)	吉田智佳子	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター		助教
	関誠	新潟県農業総合研究所畜産研究センター酪農肉牛科		専門研究員
	水落栄一	新潟県妙法育成牧場	*	場長代理
	田上和宏	東日本くみあい飼料株式会社新潟営業所営業課		審査役
飼養管理 (肉用牛)	高橋英太	新潟県農業総合研究所畜産研究センター酪農肉牛科	*	主任研究員
	佐藤昭仁	新潟県農業共済組合連合会事業部家畜課		副審査役
	柳澤公二	東日本くみあい飼料株式会社新潟営業所営業課		調査役
飼養管理 (養豚)	大久保剛揮	新潟県農業総合研究所畜産研究センター生産・環境科	*	主任研究員
	藤井崇	新潟県農業総合研究所畜産研究センター生産・環境科	*	主任研究員
	斉藤健太	東日本くみあい飼料株式会社新潟営業所営業課		副審査役
家畜衛生管理	村山修吾	新潟県中央家畜保健衛生所企画指導課		主査
	太田洋一	新潟県中央家畜保健衛生所佐渡支所		副参事
	木村仁徳	新潟県下越家畜保健衛生所企画指導課		主任
	馬上斉	新潟県中越家畜保健衛生所企画指導課	*	主査
	森田笑子	新潟県上越家畜保健衛生所企画指導課		主任
飼料作物	平尾賢一	新潟県農業総合研究所畜産研究センター生産・環境科		主任研究員
	小橋有里	新潟県農業総合研究所畜産研究センター生産・環境科		主任研究員
会計・経理	中村朋広	日本政策金融公庫新潟支店農林水産事業農業食品課		上席課長代理
	本間大敬	新潟県農業協同組合中央会農業対策部	◎	監査士
	井口正樹	新潟県農業協同組合中央会農業対策部	◎	職員
	木下征幸	新潟県信用農業協同組合連合会リスク統括部		職員
	瀬倉樹	新潟県信用農業協同組合連合会融資部		職員
	櫻澤宏樹	新潟県信用農業協同組合連合会農業部		職員

(注) 非常勤の資格の\*印は畜産環境アドバイザー、◎印はJA 全国専門畜産経営診断士を示す。

## 新潟県畜産経営技術高度化推進事業

### 事業主体

新潟県農林水産部畜産課

TEL 025-285-5511（内線 2966） FAX 025-280-5010

URL <http://www.pref.niigata.lg.jp/chikusan/1196698566592.html>

### 事業受託者

公益社団法人新潟県畜産協会

TEL 025-234-6781 FAX 025-234-7045

URL <http://niigata.lin.gr.jp>